

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

黄色：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-720-1 構造強度評価における評価対象部位の選定について）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
	補足-460-12【構造強度評価における評価対象部位の選定について】 1. 概要 2. 評価対象部位の選定について	補足-720-1【構造強度評価における評価対象部位の選定について】 1. 概要 2. 評価対象部位の選定について	
資料1 火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書に係る補足説明資料 補足説明資料目次 I. はじめに 1. 年超過確率 $10^{-2}$ 相当地震動について 1. 概要 2. 基本方針 3. 年超過確率 $10^{-2}$ 相当地震動の作成 4. 参考文献			
2. 軽油タンク基礎の年超過確率 $10^{-2}$ 相当地震動による地震力と弾性設計用地震動 $S_d$ による地震力の比較 2.1 概要 2.2 検討方針 2.3 検討結果			
資料2 建屋の強度計算に関する補足説明資料 補足説明資料目次 I. はじめに 1. 応力解析における断面の評価部位の選定 1. 概要 2. 評価部位の選定	補足-460-1【原子炉建屋の強度計算に係る補足説明】 1. 概要 2. 3D-FEMモデルの詳細説明 3. 評価部位の網羅性及び代表性について 4. 主トラスの許容応力値について		評価方針の相違 (女川は設置許可と同じく、降下火砕物等の荷重が屋根スラブの許容荷重を超えないことを説明し、強度計算が不要であるため) (以下同様の差異は「評価方針の相違」と記載)
	補足-460-2【タービン建屋の強度計算に係る補足説明】 1. 概要 2. 3D-FEMモデルの詳細説明 3. 評価対象部位の代表性について 4. 主トラスの許容応力値について		評価方針の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）  
 ■：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-720-1 構造強度評価における評価対象部位の選定について）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
	補足-460-3【使用済燃料乾式貯蔵建屋への強度計算に係る補足説明】 1. 概要 2. 3D-FEMモデルの詳細説明 3. 評価対象部位の代表性について 4. 主トラスの許容応力値について		評価方針の相違
	補足-460-4【原子炉建屋原子炉棟の3D-FEMモデルによる鉛直荷重の影響について】 1. 鉛直荷重による主トラスの変形状態及び応力状態について 2. 鉛直荷重による屋根スラブの影響について 3. 鉄骨材とスラブの接合部状況について 4. 3D-FEMモデルの柱壁剛性について		評価方針の相違
	補足-460-5【屋根スラブの一方スラブによる評価の妥当性について】 1. 固定端モデルと連続梁モデルの比較		評価方針の相違
	補足-460-6【タービン建屋の荷重増分解析】 1. 概要 2. 解析条件 3. 解析結果 4. 理論解との比較による検証（剛塑性回転ばね付はり要素）		評価方針の相違
	補足-460-7【原子炉建屋原子炉棟の構造図及び解析モデル図】		評価方針の相違
	補足-460-8【タービン建屋の構造図及び解析モデル図】		評価方針の相違
	補足-460-9【使用済燃料乾式貯蔵建屋の構造図及び解析モデル図】		評価方針の相違
	補足-460-10【降下火砕物堆積による荷重評価への材料強度×1.1の適用について】 1. 概要 2. 極めて稀な積雪への適用 3. 指針類の扱い 4. F値×1.1を適用し算定した強度と座屈耐力の比較		評価方針の相違

赤字：設備，運用又は体制の相違点（設計方針の相違）  
 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）  
 ■：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-720-1 構造強度評価における評価対象部位の選定について）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
	5. まとめ		
	補足-460-11【海水ストレーナの強度評価対象部位について】 1. 概要 2. 評価対象部位の選定理由及び評価内容		発電所設備及び設備構成の相違 （設置変更許可で説明している火山の影響を考慮する施設の選定結果の相違）